

令和8年4月16日
国 税 庁

「取引相場のない株式の評価に関する有識者会議」の開催について

1 開催趣旨

取引相場のない株式の相続税評価については、令和6年11月に会計検査院検査報告において、各評価方式の間で評価額にかい離が生じており、類似業種比準価額を適用する割合が高い規模の大きな会社ほど、株式の評価額が相対的に低く算定されること、また、配当還元方式の還元率が、近年の金利の水準と比べて相対的に高い率となっているおそれがあること等から、評価制度の在り方について、「異なる規模の会社間での公平性や社会経済の変化を考慮し、より適切なものとなるよう検討を行っていくことが肝要」との指摘を受けたところです。

今般、国税庁では、検査院の指摘も踏まえ、取引相場のない株式の相続税評価について、相続税法の時価主義の下、適正な評価制度の在り方を検討するため、有識者会議を開催します。

2 第1回開催予定日

令和8年4月20日(月)

3 会議資料等の公表

- ・ 各回の会議資料については、会議開催の当日、開始時刻の1時間前までに国税庁ホームページにて公表予定
- ・ 議事要旨については、会議終了後、国税庁ホームページにて公表予定
- ・ 有識者会議の委員名簿については、第1回会議資料と併せて公表予定